

意見交換会実施報告書（公募）

【3班】

開催団体	宮里町有志会	参加人員	17人			
開催日時	平成27年11月17日（火） 13:25～ 15:08					
開催場所	宮里集会所					
出席議員 （担当）	議員名	出欠	担当	議員名	出欠	担当
	永山 伸一	○	司会進行	森永 靖子	○	
	上野 一誠	○		中島由美子	○	
	橋口 博文	○		森満 晃	○	記録
	福田俊一郎	○				

意見交換の内容

（凡例 ◆団体の意見 ◇議員の意見）

1 宮里地区の振興について

《意見交換の概要・主な要望等》

- ◆ 宮里地区の活性化を図るために川畑地区の土地区画整理事業を行い、大型商業施設や多くの雇用が生まれる企業を誘致してほしい。
- ◇ 市が実施する土地区画整理事業は、都市計画事業として実施しており、この川畑地区は都市計画マスタープランの区域に該当していない。
- ◆ 農振・農用地の見直しができるか。
- ◇ 来年8月が見直しの時期であり、地権者の同意が得られ、審議会を通れば可能である。
- ◇ この川畑地区の今後の活用方法について独自の協議会等を立ち上げ、具体的に明確な方向性を検討すべきである。
- ◆ 健康増進と地区民の交流を図るために、宮里体育館の運動広場を拡張してほしい。
- ◇ 川内川河川敷の宮里運動公園を利用した健康増進や地区の交流を図ることができるのではないか。
- ◇ 公有財産利活用基本方針に基づく、財産仕分け・利活用方針に基づき、利用財産と処分財産に仕分けがなされている現状の中、施設の拡充・新たな施設整備については、整備する目的、必要性が明確でなければならない。
- ◇ 宮里体育館（運動広場）は、利用者が地域に限定されていることから財産仕分けに基づき、地元へ貸付等を行う作業を進めている現状があることから、運動広場の拡張については、厳しい現状がある。
- ◆ 高速道路の開通などにより、宮里への居住希望者など人口増がさらに期待できるので、具体的な今後の展望等を含めた要望書を作成したい。
- ◇ 宮里運動公園の利活用について、公園の所在や過去の経緯等、宮里地区の意向に沿わない公園の利用状況であれば、地区民の要望を踏まえて公園の改善や宮里体育館の運動広場の拡張など強く要望すべきである。
- ◆ 市道宮里・中福良線は、カーブや勾配がひどく、また幅員が狭く離合困難で路面も傷んでいるので、全面的な改良整備をしていただきたい。
- ◇ 建設維持課の見解として、この道路については利用頻度もあり、道路脇の側溝に蓋をかぶせることによって、住宅地区付近の道路幅員も確保できるのではないか。また変則的な部分についても地権者の同意が得られれば、単年度ごとに順次、改良が進むのではないか。
- ◇ 高速道路のアンダー部分から林道にかけては、確かに狭くて危ない道路状況だと認識する

が、現時点での市の予算では、厳しいと思う。

《その他の要望等》

- ◆ この宮里体育館（運動広場）は、原子力災害を含めた避難所になっているが、この体育館への県道からの接続道路が、非常に狭く大型バス等の進入が非常に難しい現状がある。
- ◇ この宮里体育館（運動広場）前後の道路の狭さや進入口の分かりづらさなど避難所としての機能を生かすには、問題があるのではと感じている。市の予算としては厳しいかもしれないが、原発関連の特別枠で強く要望しながら、進めていければと思う。また、地権者の同意等もあるので、地区としての意見の集約もお願いしたい。
- ◆ 川内川の宮里・五代間にお互いの交流人口を増やす生活道路を兼ねた県道橋を架けてほしい。この川畑地区は、県道を挟んで両側で50町歩あるので、今後、農振地の用途を外して、これからの振興策を考えたいので協力をお願いしたい。
- ◇ 有志会の要望について、土地区画整理事業や県道橋が架かることの目的、必要性といったストック効果をしっかり検討、検証し、定住促進や交流促進、大型商業施設の誘致など要点を整理して要望書を一つずつ、上げていくことが重要である。